

## 博多湾底質調査結果（速報値）について

令和2年8月に福岡市が実施した博多湾の底質調査結果（速報値）を示します。

令和2年8月5日採泥

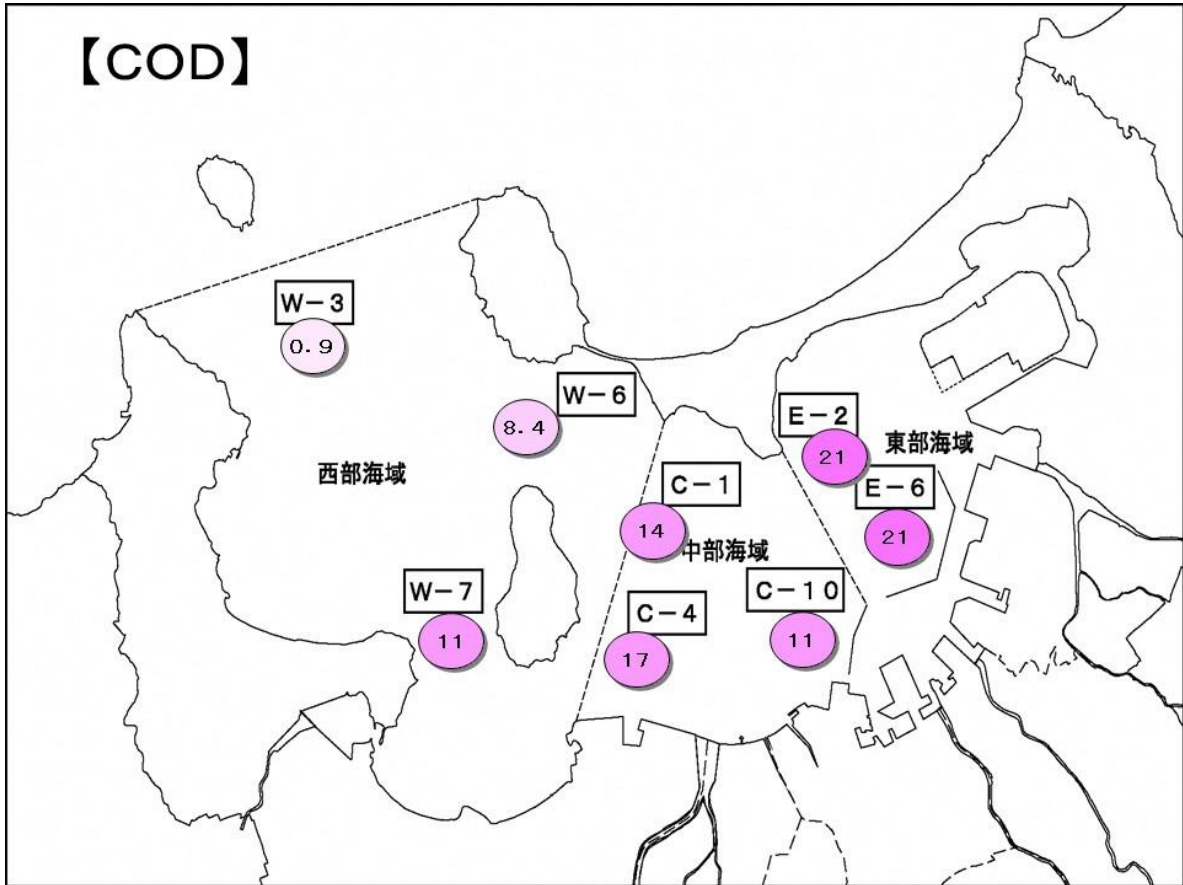
項 目	東 部 海 域		中 部 海 域			西 部 海 域		
	E-2	E-6	C-1	C-4	C-10	W-3	W-6	W-7
p H	7.9	7.8	7.8	7.9	7.9	7.9	7.9	8.0
C O D (mg/g)	21	21	14	17	11	0.9	8.4	11
乾 燥 減 量 (%)	64	64	51	57	49	20	45	48
強 熱 減 量 (%)	11	10	8.2	9.8	6.5	1.4	6.3	7.5
硫 化 物 (mg/kg)	140	120	150	75	81	13	52	94
有 機 炭 素 (mg/g)	16	17	12	15	8.1	1.0	7.8	11
全 窒 素 (mg/kg)	1900	1900	1300	1700	990	140	890	1000
全 り ん (mg/kg)	580	560	560	610	470	210	620	650
カドミウム (mg/kg)	0.1	0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
シアン化合物 (mg/kg)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
鉛 (mg/kg)	22	21	16	18	11	3.4	11	14
総クロム (mg/kg)	100	100	95	90	80	14	71	110
六価クロム (mg/kg)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
ひ 素 (mg/kg)	8	9	7	7	7	6	6	8
総 水 銀 (mg/kg)	0.23	0.36	0.20	0.24	0.12	<0.02	0.08	0.13
アルキル水銀化合物 (mg/kg)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
P C B (mg/kg)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

底質を示す指標には様々な種類がありますが、底質悪化の主要因である有機物の指標として化学的酸素要求量（COD）や硫化物があります。

化学的酸素要求量（COD=Chemical Oxygen Demand）：有機物（=汚れ成分）を分解するために必要な酸素の量を表しています。CODが高いほど、有機物が多く底質が悪化しているといえます。

硫化物：有機物を分解するのに酸素が使われますが、酸素が不足すると硫酸イオンの酸素が使われ、結果として硫化物ができます。硫化物が高いほど、酸素が不足してしまうくらい有機物が多く、底質が悪化しているといえます。

# 【COD】



# 【硫化物】

